

NZ視察派遣研修報告

保健体育科 堀口はるか



NZの 教育システム

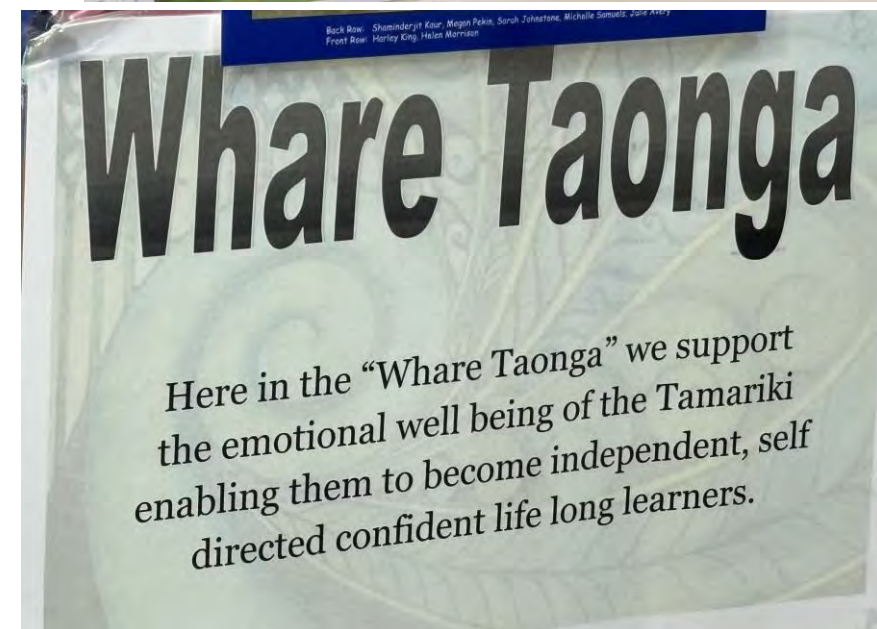
- 幼児教育カリキュラム「テファリキ」
- 教育省からのガイドラインを基に、各校でカリキュラムを作成。
学校の評価→Reading, Writing, Math
(年2回の到達度テスト)
- 学校の運営...学校理事会 (地域・管理職)
- 学校独自の裁量が大きい

NZ教育の キーワード

- 個別最適な学び
- 目指す子ども像の共有

保育園・幼稚園（Best Start Lynmore）

- 子どもが「芽」を出す場所
- 「禁止」や「怒ること」をしない
- 両親の意向を尊重
- 子どもの個人ポートフォリオ



小学校 (Lynmore Primary School)

- 「マオリ文化」と「自然教育」
- Play Based Learning
- 少人数学習→一斉授業
- Positive Culture For Learning



授業の様子（低学年）

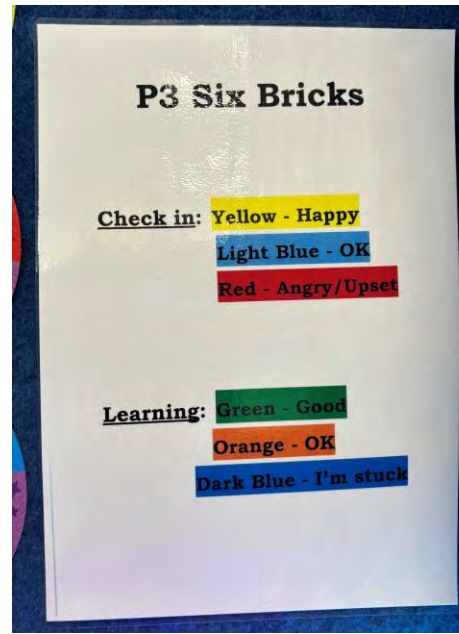
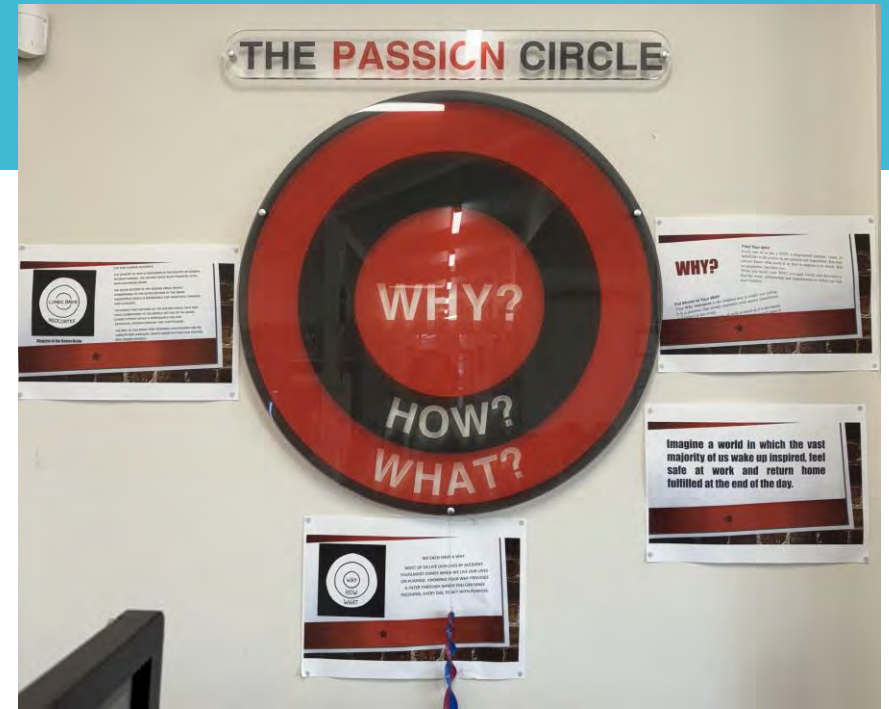


授業の様子（中学年～高学年）



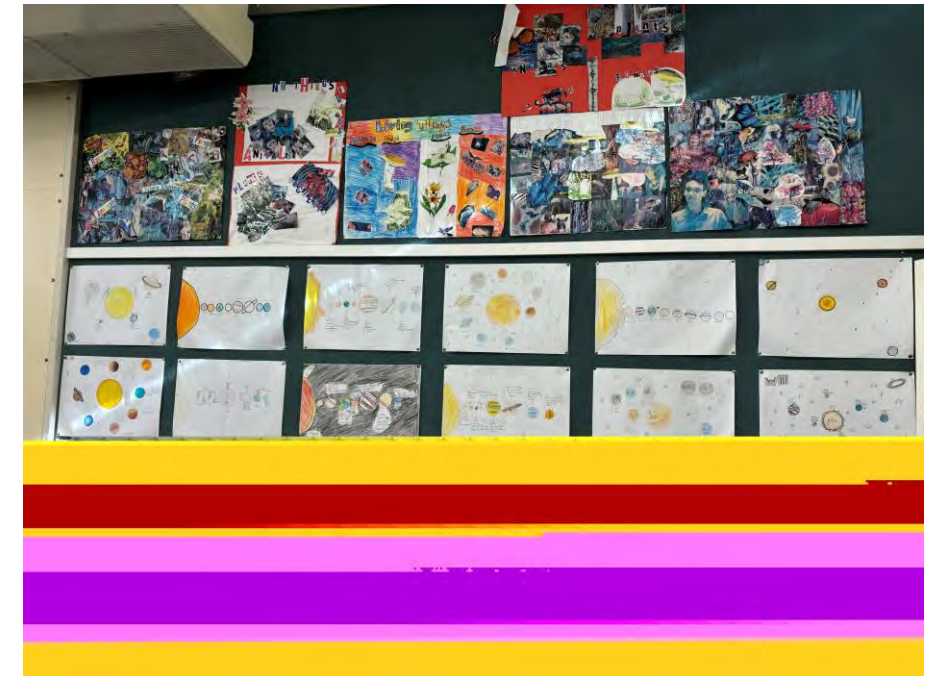
中学校 (Mocoia Intermediate)

- 生徒のモチベーションを大切に
- 生徒の評価
年2回先生が評価
子どもも親も同じものが見れる



高校（Lakes High School）

- 一斉授業
- 大学進学 30%
大学が規定する必要単位を取得
→ 大学入学資格を取得 → 書類審査
- 職業訓練校・専門学校・または就職
資格主義（NCEA＝学習到達資格制度）
- 学校の課題...不登校



研修を通して
感じたこと

- 目指す生徒像の共有
- 教員の働き方
 - モチベーション
 - 休息とコミュニケーション

教員の働き方

- ・モチベーション

- ・ブレイクタイム

コミュニケーションの場
交代で巡視



職員会の様子



まとめ

- 個別最適な学び
- 目指す子ども像の共有
- よりよい働き方とは